

屋久島町にフレッツ光早期導入を求める署名活動趣意書

現在生活の中で、インターネットの利用は、欠かすことのできない情報収集の手段となっています。インターネットを利用するには、コンピューター本体だけではなく、「インターネット接続サービス（回線）」が必要です。回線には、ISDNやADSLなどの従来方式と、超高速で大容量の「光ファイバー」による方式があります。全国的に多くの地域で光ファイバー方式「フレッツ光」が利用されておりますが、屋久島町では依然としてサービス未提供地域となっています。屋久島町では、局舎からの距離がありADSLの通信速度が遅い場合や、利用不能の区域があります。光回線は、光を使って通信を行うため、距離による速度の低下がほとんどないのが特徴で、インターネットを快適に利用できます。

商工業者の中には情報量の多いやり取りをされる方や、大切なデータをどこでも閲覧できるようにクラウドを活用されている方も多くいらっしゃいます。回線が不安定だと仕事に時間がかかったり、取引先とのやり取りに様々な不都合が生じたりします。また、現在の屋久島では観光は基幹産業であり、多くの町民のみなさんが観光に携わる仕事をなさっています。国策としてのインバウンド客の増加は屋久島町も例外ではなく、近年多くの外国人観光客が屋久島を訪れます。海外からの観光客を含む方々の視点にたった受入態勢の整備が急務であると考えます。具体的には、スマートフォンやタブレット型端末などの普及により、それらの端末で旅行地の情報を検索される方が急増しており、また、携帯端末の高性能化に伴い、より高画質な画像や動画を送受信するために、高速で気軽に利用できるインターネット環境への対応が課題であると考えます。フレッツ光の導入は将来的に公衆無線LANサービスを導入するためのあしがかりにもなると思います。このような課題を踏まえ、フレッツ光導入の早期実現をNTT西日本へ要望し、観光客ニーズに対応した観光地としての魅力向上につなげていきたいと考えております。

つきましては、情報格差是正、情報通信網を活用した地域活性化のために、署名活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

屋久島町商工会 会長 松本 和則



屋久島町商工会青年部 部長 緒方健太

